

Yamaguchi IMAGINE Project Web Seminar



日時 2024年7月5日（金）19:00～20:00

形式 Web視聴（参加登録方法、参加登録URLは裏面に記載しております）

Opening Movie (19:00～19:10)

川崎医科大学 高齢者医療センター 病院長
NPO法人 日本腎臓病協会 理事長

柏原 直樹 先生

総合座長

済生会下関総合病院
腎臓内科 兼 腎・血液浄化センター 統括顧問

新田 豊 先生

Special Lecture I (19:10～19:35)

演者

山口大学医学部附属病院 第二内科 講師

澁谷 正樹 先生

『 山口県におけるCKD医療連携の現況と展望 』

Special Lecture II (19:35～20:00)

演者

山口県立総合医療センター 腎臓内科 診療部長

池上 直慶 先生

『 当院でのCKD診療連携の取り組み 』

事前登録・ご視聴方法

【ステップ1】

PC、タブレット、スマートフォンよりご参加が可能です。
下記URL、もしくは右記二次元コードよりご参加の事前登録をお願い致します。
* 当日でも参加登録可能です。

https://boehringer.zoom.us/webinar/register/WN_Zb9swFCeRr2nSMYNwjrNaA



ウェビナーID : 920 8578 0846
パスコード : 0705

【ステップ2】

「ウェビナー登録」画面が表示されますので、
「お名前、メールアドレス、都道府県、ご施設、診療科、職種」の
ご入力をお願い致します。
ご入力後、「登録」ボタンをクリックします。

個人情報につきましては、
本講演会の目的のみに使用させていただきます。

ウェビナー登録

名*	姓*
<input type="text"/>	<input type="text"/>
メールアドレス*	
<input type="text"/>	
都道府県*	
<input type="text"/>	
施設名*	
<input type="text"/>	
診療科*	
<input type="text"/>	
職種*	
<input type="text"/>	

登録時に提供する情報は、アカウントオーナーおよびホストと共有されます。アカウントオーナーとホストは、その情報を規約とプライバシーポリシーに従って使用・共有できます。

Webinar starts in 34 01 [登録してご参加ください](#)

【ステップ3】

ご登録いただきましたメールアドレスに、本講演会にご参加いただくための
URLが送付されます。
開催日当日に「ウェビナーに参加」をクリックして頂き、
本講演会にご参加をお願い致します。

* 開催日までにZoomシステムよりリマインドメールが送信される事が
ございます。ご了承を頂けますと幸いです。

7/5 Yamaguchi IMAGINE Project Web Seminar

日時	2024年7月5日 07:00 PM 大阪、札幌、東京
ウェビナーID	920 8578 0846
パスコード	0705

追加先:
[Outlookカレンダー \(ics\)](#) [Yahoo!カレンダー](#)

登録情報の編集または登録のキャンセルを行うには、こちらをクリックしてください。登録は2024年7月5日 07:00 PM よりも前であればキャンセルできます。

ご質問はこちらにご連絡ください: takashi.kodama@boehringer-ingenheim.com
ありがとうございます！

このウェビナーの参加方法

- コンピュータ、Mac、iPad、または Android デバイスから参加できます

[ウェビナーに参加](#)

本Webセミナーでご不明点やご質問がございましたら、担当MRまでお問い合わせ下さい。



共催：日本腎臓病協会
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
日本イーライリリー株式会社





川崎医科大学 高齢者医療センター 病院長
NPO法人 日本腎臓病協会 理事長

柏原 直樹 先生

柏原 直樹

日本腎臓病協会 × 日本ベーリンガーインゲルハイム（株） 日本イーライリリー（株）

IMAGINE Project のご案内



生活習慣の変化、高齢化を背景に「慢性腎臓病（CKD）」が増加しています。CKDは脳卒中、心臓病、認知機能障害とも関係しており、国民の健康寿命を損なう要因にもなっています。CKDの克服には、医療者、行政、市民が連携して、総力を挙げて取り組む必要があります。「日本腎臓病協会」はその連携の核となるプラットフォームとなりたいと考えています。

これまでも日本腎臓病協会では全国にCKD対策部会を構築し、専門医、かかりつけ医、行政との連携体制を構築し、CKD対策に取り組んできました。また、腎臓病対策には多職種によるチーム医療が必要となることから、腎臓病療養指導士制度を立ち上げ、拡充に努めています。

ご存じの通り、我が国の慢性透析患者は右肩上がりに増加して参りました。2020年の時点で、慢性透析患者は約34万人にのぼり、医療財政上の圧迫要因ともなっております。厚生労働省腎疾患対策検討会報告書では、この透析導入率を10年で10%以上減少させることを目標（KPI）として設定しています。

日本腎臓病協会は、日本ベーリンガーインゲルハイム（株）とCKD対策に関する包括協定を締結いたしました。両者に日本イーライリリー（株）が加わり、“IMAGINE Project”をスタートさせました。“IMAGINE”の命名には、疾患を有しながら、社会や家庭において人生を生きるひとりの人として、“患者”さんと向きあいたいという願いが込められています。

このプロジェクトを通じて、良質な腎臓病診療の普及、CKDの早期発見、発症予防、重症化抑制に向けて地域の先生方と連携して取り組んでゆきたいと願っています。